

私たちの家づくりで大切にしている事は「素材感」です。これは、自然素材に偏重した考えをもっているという事ではなく、鉄やコンクリートであっても、ちゃんと素材が生かされたデザインをつくるという意味です。

木目調とかコンクリート風とか鉄っぽいとかではなく、木は木であり、鉄は鉄であるという潔さがちゃんと備わっていて、それを感じながら生活できるような家づくりを目指しています。それが、「素材」を生かしたデザインであるという事だと思っています。

素材をデザインとして成立させるには、仕上げにおいて素材の良さを引き出した質感、手作業の味わい深さを醸し出す仕上げを表現する事です。

その為には無駄な装飾を施すのではなく、あくまでシンプルなデザイン。例えるならば、「仕立ての良い白いシャツ」みたいな表現です。

白いシャツは、特に装飾性があるわけではなく世の中にあふれているものです。しかし、白いシャツはシンプルが故に奥が深く、いいなど思えるシャツは一目でわかっている程、表情が豊かです。

その表情をつくっているのが、「素材」なわけです。

コットンやリネンのように、特に質感が良いものについては、見た目で肌触りの良さが伝わってきますし、それに加えて、素材をよく理解した上で、細かい部分にまでディテールを追究したものに關しては、芸術品と言えるくらいの輝きがあります。

## 仕立ての良い家

ZUIUN便り Vol.22

量産品のポリエステル100%のシャツと比べると一目瞭然です。当然、着心地やスタイリングについても違いが歴然としてます。

そんな価値ある一品をつくる事は、簡単ではありませんが、そこを追究する事が、モノづくりの本質だと思っております。

素材を生かした質感のある空間をつくるという事は、実はとても繊細で難しい事です。これまで、お客様のご要望によって色んな家を作ってきましたが、素材を生かす事に關しては一貫してきました。

そこまでこだわる理由は、そこそがインテリアの要だと思っっているからです。

木、鉄、タイル、石、左官、それぞれがミックスされた空間でも、素材がちゃんと生かされていれば価値ある一品に仕上げる事ができると確信しています。

そんな空間に、木目がプリントされたクロスが張られていたら・・・やっぱり素材感って大事です。

今回、久しぶりに構造見学会を開催する事になりました。これも私たちの大切にしていく「素材感」をお伝えする場にしたという思いで開催を決めました。

木造住宅らしく、柱が荷重を上から下へ伝える構造です。コンクリート造や鉄骨造のように、重みを感じさせない様なダイナミックな構造的な演出はありませんが、仕立ての良い白いシャツをつくるかの様な、工程をご覧いただける機会だと思っております。派手さはありませんが、家づくりの大切な部分をご覧いただきたいという思いです。

# 二回目です。

10/ 13(土)・14(日) OPEN 10:00 - CLOSE 18:00 構造見学会、開催。

場所：金沢市入江1丁目地内

この度、ZUIUN二回目の構造見学会を開催させていただきます。

普段は見れない工事中の現場を、是非この機会に御覧下さいませ。